

# 本日

(19日6時~)

# 糟谷君虐殺弾劾

# 全関西集会に結集

権力の居直りとテッパチ上げを粉砕せよ!

決闘と動揺を繰り返した権力は、ついに居直り、テッパチ上げを開始してきた。去る11月13日佐藤訪米阻止闘争で倒れた糟谷君の死因を「学生の鉄棒」ときめつけ、ホコ先を学生に向けはじめたのだ。最初は「警棒は使っていない」といい、次には「抜いたが、使っていない」といい、さらには、「学生に防戦するために警棒を使った」といい、全く前後のつなぐりのないテッパチ上げ、自ら殺しておきながら、この殺害をテッパチ上げ、自ら殺しておきながら、こんなとは、学生を犯人に仕立てようというのだ。学生を殺したと断定したキメ手は、いったい何だ、たの女明めんにしてもおもうるはないか、権力な、いくらエマ化しても人々をあざむくことはできない。糟谷君の遺体には、見るも無惨な程、

# 糟谷君虐殺弾劾

全関西集会  
11月19日  
主権

全身に打撲傷がある。右手にアチアチな数ヶ所、鼻の奥の先に凹型出血、右足にアチアチの数ヶ所と、遺体に消すことのできない傷が、きりと残っている。これは、荒木等三人の機動隊員が、彼をうつぶせに地面におしつけ、警棒を乱打したことを示している。その証拠に顔のうしろ側に二本の傷がついている。警察は、「学生女殴った」と言っているらしいが、学生女、ヘルメットおしの同志に二度もなぐりつけられるわけがあるか、機動隊は、逮捕した学生、労働者に必死と叫んでいる。同志は、ほとんど、体中に打撲傷を負っている。糟谷君は、権力に殴り殺されたのだ。その犯した罪にのこのいた権力は、責任を学生に転化し、これを口実に政治弾圧に乗出そうとしている。このようには卑劣な権力を断固、弾劾する。この口舌同の同志、糟谷の遺志をいつまでも我々は、この権力の陰謀を断固粉砕するであろう。

本日の全関西集会、人民葬に結集せよ。

11月19日 行先  
11時 総会  
371 8357

# 共労党

# プロレタリア